

平成27年度
自然史学会連合
講演会

自然史への 招待

自然を見る目、
自然を解き明かす心。



2015.11.22

日曜日

会場

三重県総合博物館

主催

自然史学会連合・三重県総合博物館

※掲載のオゾン画像は、国土地理院の空中写真データに基づき作成しました。

自然史への招待

自然を見る目、
自然を解き明かす心。

「自然史」とは、生きもの、化石、岩石、地質などをあつかう学問分野です。
身の回りのものから深海や惑星まで、私たちをとりまく自然を研究しています。
午前の部では、第一線の研究者が、自然史の魅力と最新の研究成果を
わかりやすくお話しします。午後の部では、体験教室を開催します。
目で見て、手で触って、自然史を感じてください。



午前の部

講演会

第一線の研究者が解き明かす自然史

- 10:00～ 開会の挨拶
- 10:10～ **謎の動物ヤムシ**
後藤太一郎 (三重大学)
- 10:40～ **ハイスピードカメラがとらえた虫の動き**
～花をめぐる虫たちの科学～
川窪伸光 (岐阜大学)
- 11:30～ **深海生物のスーパースター**
～チョウチンアンコウよもやま話～
猿渡敏郎 (東京大学)
- 12:00～ **南海トラフ沿岸湖沼に記録された巨大津波記録を読む**
岡村 眞 (高知大学)
- 12:30～ 閉会の挨拶

対象 小学生以上 (申し込み不要)

定員 80名 **参加費** 無料

会場 三重県総合博物館3階レクチャールーム

午後の部

体験教室

わたしの目で見る自然史

各学協会の研究者がブース展示を設けてお待ちしています。
標本や生きものを実際に見て・触って学ぶことができる体験教室です。

出展者

- 第四紀学会** 見え見え～三重の地形と地質
- 花粉学会** 氷河期の森を「池ノ平湿原」の堆積物から得られた花粉から調べる
- 霊長類学会** サルを知り、農業被害を防ぐ：被害管理の取り組みとモニタリング
- 藻類学会** 海藻おしば教室
- 人類学会** 骨パズル～ヒトとチンパンジーの骨格をくらべてみよう
- 鱗翅学会** 体験、鱗粉転写

時間 13:30～16:30 (時間内の出入りは自由です)

対象 どなたでも参加できます (申し込み不要)

参加費 無料

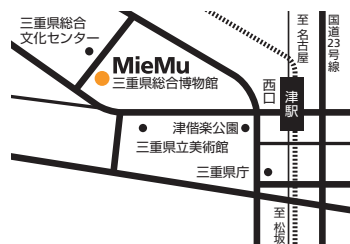
会場 三重県総合博物館2階交流展示室

MieMu

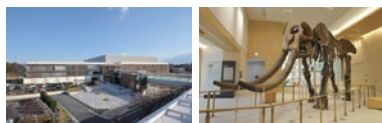
みえむ

三重県総合博物館

MieMu: Mie Prefectural Museum, Japan



〒514-0061 三重県津市一身田上津部田3060
tel: 059-228-2283 fax: 059-229-8310
mail: MieMu@pref.mie.jp
web: <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/>



利用案内

- 交流創造エリア (無料)……午前9時～午後7時
- 展示エリア (有料)……平日: 午前9時～午後5時
土・日・祝: 午前9時～午後7時 (入場は閉館30分前まで)
- 休館日……月曜日 (祝日の場合は翌日)、年末年始 (12/29～1/3)

交通アクセス

- 列車利用の場合**
津駅 (近鉄名古屋線、JR紀勢本線、伊勢鉄道) 西口から三重交通バス総合文化センター行
きに乗り「総合文化センター」下車すぐ、または夢が丘団地行きに乗り「総合文化センター前」
下車すぐ。バスの所要時間約5分。徒歩の場合は津駅西口から約25分。
- 車利用の場合**
駐車場約1500台 (総合文化センターと共用。思いやり駐車場あり)
・伊勢自動車道「津IC」から約10分
・伊勢自動車道「芸濃IC」から約15分

自然史学会連合 (<http://ujsnh.org>) は、国内40の学協会からなる研究者の組織です。講演と体験教室を通じて自然史研究の面白さをお伝えします。

自然史学会連合加盟学協会: 種生物学会、植生学会、植物地理・分類学会、地衣類研究会、地学団体研究会、東京地学協会、日本遺伝学会、日本衛生動物学会、日本貝類学会、日本花粉学会、日本魚類学会、日本菌学会、日本蜘蛛学会、日本古生物学会、日本昆虫学会、日本昆虫分類学会、日本サンゴ礁学会、日本植生史学会、日本植物学会、日本植物分類学会、日本進化学会、日本人類学会、日本生態学会、日本生物地理学会、日本蕨類学会、日本藻類学会、日本第四紀学会、日本地衣学会、日本地質学会、日本鳥学会、日本地理学会、日本動物学会、日本動物行動学会、日本動物分類学会、日本プランクトン学会、日本ベントス学会、日本哺乳類学会、日本陸水学会、日本鱗翅学会、日本霊長類学会